

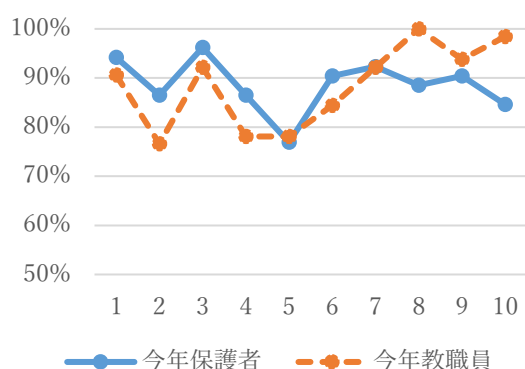
「令和4年度の教育活動の振り返りと次年度の課題」

12月に学校評価アンケートを保護者と教職員に行い、以下のとおりの結果となりました。

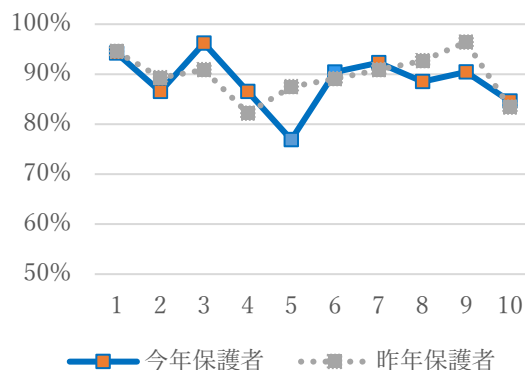
【アンケート項目】回答方法 A思う Bやや思う Cあまり思わない D思わない Eよく分からない

- ①子どもは、授業で学んだことが身に付いていると思いますか。
- ②子どもは、自分で考えたり、自分で決めたりする態度が身に付いていると思いますか。
- ③子どもは、集団や社会のルールを守り、他人を思いやる気持ちが身に付いていると思いますか。
- ④子どもは、健康的な生活習慣や、運動・スポーツに親しむ態度が身に付いていると思いますか。
- ⑤子どもは、語彙力や言語力、状況に応じたコミュニケーション力が身に付いていると思いますか。
- ⑥学校は、地域や他校と交流する活動に適切に取り組んでいると思いますか。
- ⑦学校は、子どもたちが分かりやすい、工夫した授業が行われていると思いますか。
- ⑧学校は、一人一人の子どもを大切に、誠意をもって教育活動を行っていると思いますか。
- ⑨学校は、子どもの支援のため保護者・関係機関と連携していると思いますか。
- ⑩学校は、障害の理解や様々な研究・研修に取り組み、専門性の向上に努めていると思いますか。

今年プラス評価（AとBの割合）



保護者のプラス評価（昨年と今年）



保護者評価では、全体的に高い評価を得ました。項目③が、保護者、教職員ともよい評価でした。集団生活をする上で、ルールやマナーを守り、優しい気持ちをもった子どもに育てていると評価いただいたと考えております。項目⑤は、昨年度と比較すると約10ポイント下がっています。当校の子どもたちの一番の課題であり、保護者の皆様の期待するところであると受け止めております。授業の中で、相談する場面など、コミュニケーション力を育てる活動を組み入れたり、学校生活全般を通して、語彙力、言語力が向上するよう指導したりする必要があると考えております。

2月21日(火)には、学校評価委員会を行い、委員の皆様から、学習活動を参観していただくとともに、学校評価の説明をし、ご助言をいただきました。授業参観では、ICT機器のさらなる活用や個に応じた指導の一層の推進について、学校評価アンケートでは、項目⑧と⑩の評価が、保護者と教職員が同じになるよう、保護者の思いに寄り添った支援をさらに進めてほしいとご助言をいただきました。